

みやぎのだより

No. 121

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

令和3年3月17日



仙台支部 渡邊勇樹牧場

CONTENTS

新築牛舎のご紹介	1	デーリィNaviのご紹介	12
シリーズ 支部紹介		飼料情勢	13
伊具支部 大崎支部 栗原支部 豊里支部	3	令和2年度 生乳生産実績	14
令和2年度畜舎環境美化コンクール		理事会通信	14
入賞作品発表	5	売りたいし、買いたいし	15
出荷前検査及び乳質事故防止について	10	編集後記	15
土壌改良資材と山型バランス肥料について	11		
酪農動向調査について	12		

新築牛舎のご紹介



【牧場の概要】

渡邊牧場(利府町)は牧主 勇樹さんと、父 正志さん、母 みえ子さん、昨年から就農した息子 諒さんの4人で日々作業しており、今月から大郷町大松沢に搾乳牛舎と付帯する施設を新築されました。

新築したのは、48頭の対尻式搾乳牛舎・堆肥の一次保管庫・飼料庫であり、搾乳機器等の付帯設備は畜産経営体生産向上対策事業(畜産ICT事業)・送風機や牛床マット、飼槽等の資材は中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業を活用され3月3日から稼働を始めました。



後継者 諒さん(左)・牧主 勇樹さん(右)

【牧場の歴史】

渡邊牧場は父の正志さんが、搾乳牛の増頭を図り本格的に酪農経営をスタートさせ、その後は自家育成と搾乳牛の導入を続け、牧主の勇樹さんが就農したのを機に、大郷町大松沢に土地を購入し繁殖和牛の牛舎を建設し複合経営となりました。

しかし近年、自宅(搾乳牛舎)のある利府町は都市化が進み、住宅や商業施設が多く立ち並ぶようになったため、搾乳牛舎も大郷町に移転する計画をしました。



繁殖和牛牛舎内

【スマート酪農・ICT機械の導入】

今回の新築にあたり勇樹さんは、後継者の諒さんと話し合いを重ね、『**省力化機械の導入による労働負担の軽減を図り、ゆとりある楽農経営**』を目指し建設されました。牛舎内の中通路を大きく確保し、牛をステージ毎に頻繁に移動ができるようにした他、夏場の暑熱対策として両サイドを巻き上げカーテンで施し、畜舎ファンを3頭に1台の割合で取り付けました。

導入した省力化機械は、<搾乳ユニット自動搬送レール(キャリロボ)>・<自動給餌機>・<自走式配餌車>・<分娩監視装置>です。

搾乳ユニット自動搬送レールはキャリロボ4機に搾乳ユニット8台を導入し、ユニットから得られた個体毎の乳量データがパソコンに転送され、その情報が自動給餌機に反映できることで、個体の泌乳量に応じた配合飼料の給与量が自動で可能となりました。

また、粗飼料を中心にTMRミキサーでミキシングした後、自走式配餌車で給餌できることは、労働負担の軽減に大きな期待をしております。

さらには、自宅(利府町)と牛舎(大郷町)が離れているため、発情発見と分娩監視が大きな課題でありましたが、分娩監視装置(牛温恵)の導入によりスマートフォンにメールで、分娩の約24時間前・1次破水時・発情の兆候等の情報が届くことになり、精神的にもゆとりが持てました。



【キャリロボ】



【自動給餌機】



【自走式配餌車】



【分娩監視装置】

【これから】

まずは48牛床を搾乳牛でいっぱいにする予定です。そのために、初妊牛導入と同時に、乾乳舎の整備を進めます。以前からある畜舎の一部を改良して乾乳牛を飼養する計画をしています。また、子牛用ハッチの整備と暑熱対策を徹底します。子牛用ハッチは掃除が楽にできるよう移動可能な設計にする他、搾乳牛舎には細霧機を設置する計画です。

【終わりに】

新型コロナの影響で先行きが不透明ではありますが、自家産後継牛の確保と余剰腹での和子牛生産を進め、収益性の高い経営を目標にするとともに、親子でゆとりある楽農を目指します。



シリーズ 支部紹介

●【伊具支部】

伊具支部(支部長:高橋 孝志)は角田市及び伊具郡丸森町の酪農家で構成され、現在16名の組合員がおり、令和元年度の乳量は5,105,937kgの生乳出荷をしております。

伊具支部のある角田市・丸森町は阿武隈山地及び丘陵地、阿武隈川流域の平坦地で形成される盆地状の地域で、水稻や、酪農家・和牛農家が全域に分布する畜産地帯です。令和元年東日本台風では阿武隈川支流での破堤や土砂崩れによって山地での道路損壊、平坦地では水没などの被害が大きく、現在も復旧・復興は道半ばとなっています。

当支部は2019年に角田支部と丸森支部が合併し設立した新しい支部ですが、合併前から毎年合同で新年会を開催しています。なお、今年度は新型コロナウイルスの影響で行うことが出来ませんでした。また、いきいき事業と称して酪農資材の配布を行っています。今年度は選択式で、長靴やスクレッパーなど、個人の経営に合わせた資材を配布しました。今後も支部活動を通して酪農経営の向上と良質乳生産に部員一同取り組んでいきます。



●【大崎支部】

大崎支部(支部長:長谷川 広明)は、古川、岩出山、三本木で構成され現在19名の組合員がおり、令和元年度3,341,503kgの生乳出荷をしております。

当地区は、宮城県の北西部に位置する地域で、平成29年に大崎地域が申請した「持続可能な水田農業を支える『大崎耕土』の伝統的水管理システム」が東北初の世界農業遺産に認定されるなど農業が盛んな地域です。

平成25年に古川支部と岩出山支部が合併し大崎支部となりました。支部活動としては遠方へ足を運び支部研修を行い、また年末には忘年会を開き部員同士の情報交換と親睦を図っています。

今後とも支部員一丸となって、乳質改善・乳量増加に取り組んでいきたいです。



●【栗原支部】

栗原支部(支部長:小野寺 勝)は築館、志波姫、金成、栗駒、瀬峰、高清水、一迫、花山の酪農家で構成され、現在31名の組合員がおり、令和元年度6,132,555kgの生乳を出荷しております。

当地区は栗駒山の麓、県北西部に位置し大自然の中、稲作も盛んな地域であります。またこの時期は伊豆沼周辺に多くの白鳥が飛来しています。

支部の活動は酪農知識の向上や部員の交流を目的に酪農研修会や家族参加型のバーベキュー大会を行っております。

今後も、このような活動を通じて、新たな情報交換や交流を深め酪農経営に役立てるよう取り組んでまいります。



●【豊里支部】

豊里支部(支部長:佐藤 清志)は、登米市豊里町の酪農家で構成され、現在10名の組合員がおり、令和元年度2,476,130kgの生乳出荷をしております。

当地区は、県の北東部に位置し、田園地帯が多く広がる地域です。

支部活動としては、酪農研修会の開催やJAみやぎ登米が主催する収穫祭に参加し、牛乳の試飲の配布などを行っており地域との交流も深めております。

今後も支部員間の交流を深めながら良質乳の生産に取り組んでまいります。



畜舎環境美化コンクールは、畜産物の消費拡大の推進と、酪農現場の環境保全意識向上を図るとともに経営の安定的発展を目的として、婦人部の後援により毎年開催されております。

例年ですと宮城県農政部畜産課、全酪連仙台支所、雪印種苗株式会社、伊藤組合長、更には婦人部の方々に参集いただき審査会を開催していましたが、今年度は新型コロナの影響を考慮し、審査員に郵送し審査する方法での開催となりました。

その厳正なる審査の結果、最優秀賞には婦人部仙南支部の佐久間 幸枝様に決定いたしました。

令和2年度

畜舎環境美化コンクール 入賞作品発表



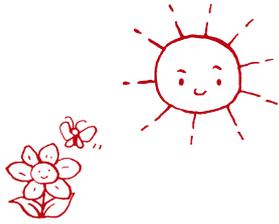
最優秀賞

仙南支部

佐久間幸枝さん



畜舎環境美化コンクール 入賞作品発表



優秀賞
石巻支部
須藤しづ子さん



優秀賞

栗原支部

鈴木咲子さん



畜舎環境美化コンクール 入賞作品発表



優良賞
栗原支部
千田悦子さん



優良賞
石巻支部
伊藤生子さん





優良賞

栗原支部

菅原純子さん



優良賞

仙南支部

木村せい子さん



畜舎環境美化コンクール 入賞作品発表



優良賞

栗原支部

砂金奈生さん



ご紹介

今回、最優秀賞となった佐久間 幸枝様より、もう一枚お写真を頂戴しましたのでご紹介致します。写真のお花は、平成30年度畜舎環境美化コンクール表彰式の際に開催した研修会において、雪印種苗(株)よりご提供いただいた「クリスマスローズ」です。佐久間様お知らせいただきまして、ありがとうございました。



● 出荷前検査の徹底

分娩後及び治療後の出荷前検査について、細菌数・細胞数・抗生物質・血乳検査を必ず行ってください。

● 過搾乳等を無くし血乳の混入防止

(分娩後数日の牛・乳頭に傷がある牛等に注意、搾乳後のろ過紙の確認)

搾乳中、乳が赤く見えた場合、ろ過紙に血の付着が見られる場合、また疑いがある場合は、集乳前にCS及び乳業工場にサンプルを持込み検査してください。

● 搾乳者の交代による治療牛の確認等連絡ミスでの抗生物質の混入防止

(治療牛等が分かるように目印を付けましょう)

もしも、バルクに混入した疑いがある場合は、バルク乳及び搾乳した疑いがある治療牛の両方の乳を集乳前にCS及び乳業工場にサンプルを持込み検査してください。

● 乳房炎牛等の乳の混入による体細胞数の増加防止

乳房炎牛の乳の混入した疑いがある場合は、集乳前にCS及び乳業工場にサンプルを持込み検査してください。

● バルクのスイッチの入れ忘れや故障による細菌数の増殖、搾乳器具機材の洗浄不良による細菌数の増殖防止

バルクのスイッチ入れ忘れや故障した疑いがある場合は、集乳前にCS及び乳業工場にサンプルを持込み検査してください。また、バルククーラーの故障を未然に防ぐためバルククーラーの点検を実施してください。

● 治療牛の乳の混入防止

個体4分房中、1分房の治療(抗生物質投与)であっても、全ての分房を廃棄してください。

**※事故を未然に防ぐため、疑いがある場合は
必ず集乳前検査を行いましょ！**

「牧草の収量が減った、牛の嗜好性が悪い・調子が良くない」といったことはありませんか？
春の圃場作業前に、土壌改良資材を含めた施肥管理のチェックをしてみてもはいかがでしょうか。

土壌改良資材は、一般の肥料とは区別され、土壌の化学性・生物性の改良を行い、良い土の条件である pH、ミネラルの量とバランス、土壌有機物量、土壌微生物活性の改善を目的に使われます。

肥料であってもリン酸質・石灰質肥料は、土壌改良機能を合わせ持ち、堆きゅう肥もすぐれた土壌改良機能を持っています。

主な土壌改良資材は、次のとおりです。 ※一般肥料とは分けての散布がおすすめです

＜原材料・種類＞	＜土壌改良機能＞
化石類(貝化石(ミネラル石灰)、貝がら粉末)	カルシウム補給、酸性改良
石灰質肥料(炭カル、消石灰、炭酸苦土石灰)	酸性改良、カルシウム・マグネシウム補給
リン酸質肥料(過石、溶リン)	活性アルミニウム抑制、リン酸富化
堆きゅう肥	物理的性質改良、土壌微生物活性、養分供給



※写真はミネラル石灰の原料です

酸性土壌では、カルシウム・マグネシウムが不足しており、アルミニウムが作物の生育を阻害しリン酸と結合するため植物がリンを吸収できなくなり、保肥力が低下します。また、土壌微生物のうち硝化細菌が減少するため、有機物の分解が遅れ窒素の供給が乏しくなります。酸性土壌の改良対策として、石灰質・リン酸質肥料の増施、堆きゅう肥などの有機物の増施があげられます。

火山灰土壌では、リン酸の固定力が強く作物がリンを吸収できず、収量・品質に影響しやすいです。対策として、堆肥や石灰を入れてアルミニウムの活性を弱めてからリン酸質肥料を入れる、溶リンは遅効性であるが持続性があり、リン酸吸収力の強い火山灰土壌に有効です。

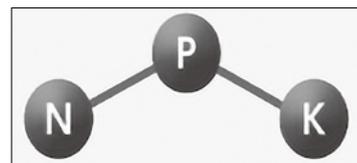
土壌では、たえず無機化が進行するため、堆きゅう肥などの有機物を施用して地力の消耗を防ぐ必要があります。

ただ、生糞尿の大量連用の場合、たえず窒素の分解・吸収が行われる関係で、収穫時期でも作物内に硝酸態窒素が蓄積し、牛に悪影響を与えます。また、糞尿には、カリウムが多く肥効率も高いため、土壌中のカリウムが過剰になり、作物の生育や牛に悪影響を与えることがあります。

土壌中のミネラルは、相互のミネラルの過不足により、作物への吸収がさまたげられるので、ミネラル成分の量だけでなく、そのバランスも重要です。例えばカリウムの含量が増えるとカルシウム・マグネシウムの吸収が阻害されます。その場合、石灰や苦土石灰でカルシウム・マグネシウムを補給しますが、土壌のアルカリ化が進んでいる場合、pHへの影響が少なくミネラルの溶解が良い「ミネラル石灰」(貝化石)がおすすめです。

糞尿の大量連用の場合、堆肥の発酵化、肥料での成分調整が必要で、肥料成分はNPKのうち、Pが高くNKが低い「山型バランス肥料」が、良い組み合わせになります。

「山型バランス肥料」には、BB386(N13% P18% K6%)、NP12(N10% P20% K0%)、カリレス(N8% P18% K0% 苦土5%)等があります。



土壌改良資材、「山型バランス肥料」について、説明しましたが、実際にどの資材・肥料をどれだけ必要であるかを判断するには、土壌診断が必要であり、堆きゅう肥の量によっても、使う肥料等の調整が必要です。また、さまざまな要因により、土壌環境は年々変わっているため、定期的な土壌診断をおすすめします。

酪農動向調査について

指導課

令和3年2月1日現在の宮城県酪農動向調査結果をご報告します。

当組合においては生乳出荷戸数248戸、乳牛飼養頭数は10,801頭、1戸当たりの平均飼養頭数は43.5頭となっております。

1年前と比較すると、生乳出荷戸数で9戸が減少しておりますが、1戸当たりの平均飼養頭数は横這いで推移しております。

宮城県酪農動向一覧(前年同月比)

(単位:戸・頭)

組合名	令和3年2月1日						令和2年2月1日						比較増減					
	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未經産牛 18ヶ月 以上	18ヶ月 未満 育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未經産牛 18ヶ月 以上	18ヶ月 未満 育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未經産牛 18ヶ月 以上	18ヶ月 未満 育成牛
			搾乳	乾乳					搾乳	乾乳					搾乳	乾乳		
みやぎの酪農組合本所	111	4,150	2,655	393	376	726	115	4,259	2,800	360	380	719	-4	-109	-145	33	-4	7
みやぎの酪農組合仙南支所	97	5,269	2,903	358	694	1,314	101	5,444	2,973	350	657	1,464	-4	-175	-70	8	37	-150
みやぎの酪農組合登米事業所	40	1,382	942	111	90	239	41	1,428	944	161	94	229	-1	-46	-2	-50	-4	10
みやぎの酪農協	248	10,801	6,500	862	1,160	2,279	257	11,131	6,661	1,066	1,149	2,257	-9	-330	-161	-204	11	22
全農宮城県本部	67	2,840	1,780	231	314	515	69	2,743	1,799	184	319	441	-2	97	-19	47	-5	74
宮城酪農組合	114	4,512	2,804	387	453	868	119	4,625	2,834	403	486	902	-5	-113	-30	-16	-33	-34
宮城県合計	429	18,153	11,084	1,480	1,927	3,662	445	18,499	11,294	1,653	1,954	3,600	-16	-346	-210	-173	-27	62

デーリィNaviのご紹介

指導課

デーリィNaviとは牧場の作業標準書のことであり、全8章(①搾乳②子牛③分娩④乾乳牛⑤繁殖⑥飼料/水⑦蹄⑧農場衛生)に分けられ、各牧場の実情に沿った手順書を簡単に作成することができるツールのことです。

自宅のパソコンで専用ページから無料でダウンロード(word文書ファイル形式)していただき、加筆修正や写真の差替えなど自由に変更できます。ご興味のある方は各所指導係までお問い合わせください。(※このデーリィNaviの著作権は釧路農業協同組合連合会、ホクレン農業協同組合連合会、全国酪農業協同組合連合会が有しております。)

デーリィNavi
ダウンロードQRコード



北米コンテナ船情勢

当初、中国の旧正月である2月を過ぎれば減少すると見込まれていた中国発北米向けの貨物量は引き続き堅調で、それに対して北米の主要港では関係者のコロナウイルス感染が増加し、労働者不足により港の沖合には荷役作業を待つ船の数が40船を超える状況になっています。

滞船解消の目途が立たない中、船社によってはスケジュール調整のために2月の本船減便を発表したため、船腹の逼迫に一層拍車がかかり、入船は1～2ヶ月程度の遅延が続いています。この北米の混雑状況は直近ではGW明けから夏頃までかかると予想されています。

史上最高値となっている海上運賃は1月に続いて2月も一斉値上げが予定されており、その後も更なる値上げが見込まれる状況となっています。

輸入粗飼料

①アルファルファ

(A)ワシントン産

20年産は高品質のものが限定的だったため、需要は堅調です。中低級品も内外の需要が高まっており、業者によっては余剰在庫が無い状況です。今年の作付け面積は昨年と同程度が見込まれています。

(B)オレゴン産

放牧草が不足している米国内肉牛生産者からの需要が強く、低級品でも例年より高い価格帯での推移が続いています。

②チモシー

(A)US産

20年産の1番刈は上級品が限定的で価格が高騰しましたが、需要は堅調です。2番刈も同様に、低級品も順調に出荷されているため、総じて相場は上昇傾向にあります。今年の作付面積は5%程度の減少が見込まれています。

(B)カナダ産

産地のアルバータ州南部レスブリッジでは1番刈はほぼ成約済み、2番刈は中級品に多少在庫を残すものの内需向けに出荷は順調です。同州中部のクレモナでも国内外ともに需要は堅調です。今年の作付面積は前年並みの予想です。

④豪州コンテナ船情勢

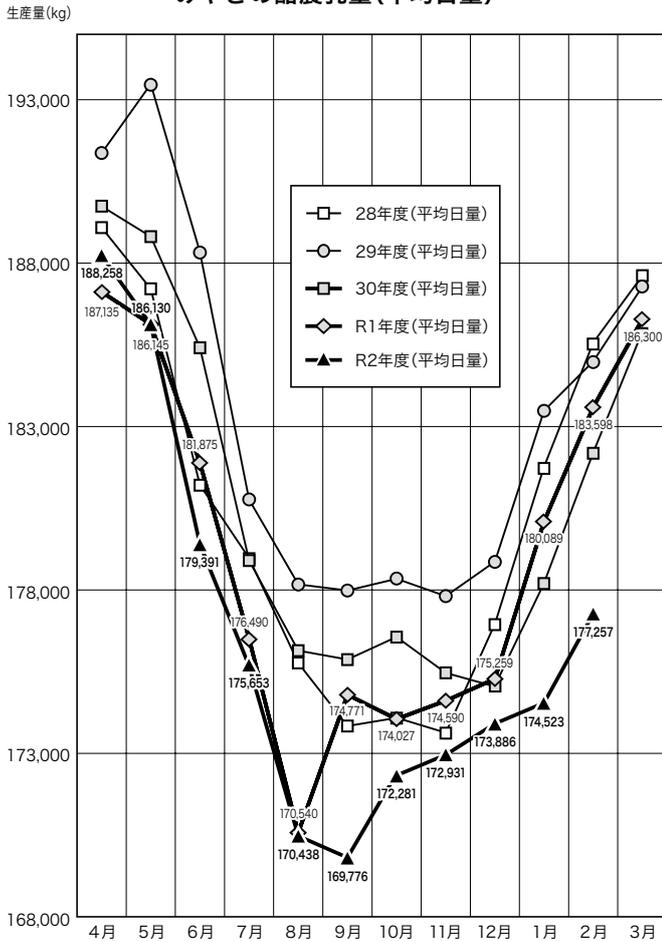
前号でお伝えした労使交渉は2月時点で未だ継続しており、散発するストライキにより遅延状況の改善は進まず、今後も妥結まで長引くようであれば、更なる荷役作業の遅延が懸念されます。シンガポール、マレーシア、釜山といった積替港も混雑が続いており、3ヶ月先の到着予定のものでないと船腹の予約ができないケースもでてきています。

また、各船会社は海上運賃の値上げを続々と実施しているため、乾草価格に影響を与えています。

⑤豪州産オーツヘイ

豪州統計局の発表によると2020年1～12月の中国向けオーツヘイは、前年比145%となる35.8万トンが輸出されており、日本向けの40.8万トンに肉薄する量となっています。今後も増加が見込まれる上、要求する品質も上級品で日本と競合するため、昨今の大豆やとうもろこし相場等と同様に、価格形成への影響力が強まっています。

みやぎの酪農乳量(平均日量)



令和2年度生乳生産実績(4月~2月 標準進捗率91.51%)
(単位:kg、%)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	生乳出荷目標数量	進捗率
白石・七ヶ宿支部	25	8,145,650.4	8,337,106.2	98.51	8,855,779.0	91.98
蔵王支部	24	7,866,810.8	7,629,162.6	103.61	8,186,599.0	96.09
柴田支部	15	3,752,597.0	3,788,971.5	99.25	4,093,641.0	91.67
伊具支部	16	4,397,794.0	4,645,768.6	96.25	5,054,002.0	87.02
仙台支部	11	3,216,977.8	3,338,005.1	95.02	3,599,830.0	89.36
名取支部	6	751,919.0	853,197.0	86.84	926,344.0	81.17
黒川支部	7	975,777.0	1,153,510.0	90.79	1,257,739.0	77.58
大崎支部	18	3,115,188.0	3,039,229.0	102.90	3,307,516.0	94.19
遠田支部	16	5,790,819.0	5,903,869.0	98.89	6,401,031.0	90.47
加美支部	15	2,198,591.0	2,213,612.0	100.91	2,328,461.0	94.42
鳴子支部	9	1,881,481.0	1,958,461.0	101.10	2,114,532.0	88.98
栗原支部	30	5,763,799.0	5,569,880.0	104.81	6,033,995.0	95.52
登米支部	25	6,468,868.0	6,628,185.0	96.06	7,119,309.0	90.86
本吉支部	15	1,561,521.0	1,635,990.0	97.24	1,774,648.0	87.99
石巻支部	5	837,186.0	860,846.0	102.85	935,129.0	89.53
豊里支部	10	2,189,089.0	2,258,727.0	98.03	2,388,445.0	91.65
みやぎの酪農	247	58,914,068.0	59,814,520.0	98.49	64,377,000.0	91.51

※出荷戸数については、直近の数字です。

理事会通信

【第10回理事会】

開催日 令和3年1月29日

付議事項 第1号議案 総務委員会および業務委員会からの答申について
 第2号議案 有期契約職員就業規則の一部変更について

【第11回理事会】

開催日 令和3年2月26日

付議事項 第1号議案 令和2年度決算推定(収支見込)について
 第2号議案 役員賠償責任保険の更新について
 第3号議案 合併20周年記念の対応について
 第4号議案 上部団体理事への推薦について

【初妊牛】

No.	支部	販売者	区分	分娩予定日
1	蔵王支部	小島 一也	交雑	6月26日
2	蔵王支部	小島 一也	交雑	7月2日
3	白石・七ヶ宿支部	高橋 敦子	性判別	7月5日
4	蔵王支部	小島 一也	交雑	7月16日
5	鳴子支部	佐々木 純	交雑	7月25日
6	鳴子支部	佐々木 純	交雑	7月26日
7	蔵王支部	小島 一也	交雑	8月13日
8	白石・七ヶ宿支部	高橋 敦子	性判別	8月13日
9	白石・七ヶ宿支部	高橋 敦子	性判別	8月19日

[編集後記]

「一月往ぬる 二月逃げる 三月去る」。この、ことわざのとおりアツと言う間に三月も下旬になりました。昨年は季節を感じることができず過ぎたため、今年は新しい生活様式の中で季節を楽しみたいものです。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)